

さくら第453号

平成29年9月

さくら

発行所 さくらそろばん
発行者 平瀬重雄
春江町境 17-7: TEL51-1337
hirase@mx2.fctv.ne.jp

その時
自分ならば
どうする
か

『状況判断のための確かな情報』

緊急時における対応についてどうするのがベストなのかを京都で学びました。

8月8日(火)は全日本珠算選手権大会が国立京都国際会館でおこなわれるので、さくらそろばんからの代表選手5名を引率し、前日の7日(月)福井駅発8時48分のサンダーバード11号に乗り、10時11分に京都到着。

おりしも台風5号が接近しておりテレビや新聞などでは各地のようすを知らせています。駅を出ると小雨がふっており、タクシー2台で「三十三間堂」に向かい見学。四条通りで昼食後、タクシーで練習会場へ到着。

福井県からは18名が出場するので鯖江・敦賀から車で到着した他の2塾の選手との合同練習会を6月に予約しておいた会館で1時40分から4時55分まで休まず継続。その後ホテルに着き、夕食のあとは各自が練習などして翌朝9時からの開会式にのぞみました。

午後になって台風状況を調べるとやはりJRの電車は運転とりやめで高速道路も閉鎖となっています。帰りのサンダーバード39号は京都駅18時40分発です。それまでには運行も回復するだろうと思っていました。

会場から地下鉄で京都駅へ向かう車中で調べるとどうやら電車は動いているようなのでほっと安心。しかしもし運休ならばどう対応すべきかを車中で考えました。

駅に着くとすぐに改札口に行き駅員に聞くと予定通り動いていると言われひと安心。

しかし、念のために切符売り場へ行くと50人ほどが並んでおり、頭上のモニターテレビには6時40分発も運休とありガッカリです。

さあどうするか。今の状況ではまだまだ運行取りやめのようなようです。京都から新幹線で米原駅まで約20分。そこから特急しらさぎに乗れば福井駅まで約60分。だが、しらさぎもストップ。京都駅から普通電車ならば65分で米原駅着。そして福井駅まで約2時間。これらは乗り換え時間、待ち時間ゼロで計算し、順調に動くとしたときであり、当日は天津市で琵琶湖大花火大会があり、駅は大混雑。臨時列車がありごった返しています。

福井へ電話し車で迎えにきてもらおうと3時間は必要だが、高速道路も閉鎖という。このまま運行中止なら京都市内のホテルをさがさなくてはだめかなと考えたりもしました。

改札口で何度かたずねていた時、7時10分発があると言われ確認のため急いで切符売り場へと走るとすぐに選手を最後尾に並ばせ、切符売り場の駅員に聞くと、次の19時10分発は動いており30席は空席とあり安心しました。

もし、席がなければ自由席に並ばなければならず、気がせきます。選手たちには車中で長時間待つことも考え弁当とペットボトルを買って6時50分には改札口で待つように話し、自由行動にしました。

私は切符を切り替えるために並ぶこと40分ようやく6枚の切符を手に入れました。その後改札口で遅れの時間を確認すると30分遅れ、20分遅れと数回かわりましたが、19時40分ようやくサンダーバード41号は京都駅を出発。

途中3回も電車はストップ。敦賀駅手前のトンネル内では20分も停車するなどしましたが午後11時40分ようやく福井駅着。

ある日ある時とつぜん起きる災難もあります。家の水道管が急にこわれたら台所、トイレ、風呂など使えません。時には家族であれこれ話し合うの必要があります。確かな情報を得て素早く行動できるようふだんから考えてみましょう。